

2 市民からも市外からも“選ばれるまち”をつくる

2-1 スマートシティ推進PJ

■ 取組みの目標

- ・人とモノがIoTでつながり、必要な人に必要な情報が届く社会、Society5.0の実現に向けスマートシティを推進することで、地域課題を解決し、市民が豊かに暮らすことができる地域社会の構築を目指します。
- ・ビッグデータの利活用やDX(デジタルトランスフォーメーション)により、新たなサービス・ビジネスモデルの構築や働き方改革等を推進します。
- ・新しい社会への対応として、データ駆動型社会への対応や人流データの活用、シェアリングやサブスクリプション等の新たなサービスの活用に向けた取組みを推進します。

■ 事業主体

市、NPO、大学、高専、商工団体、市内外企業等

■ 構成する施策

① Society5.0への対応

都市OSの整備に向けた調査・研究、ビッグデータの利活用、EBPM、シェアリングやサブスクリプション等の新たなサービスの活用など、Society5.0の実現に向け取組みを進めます。

② スマートタウンの推進

Society5.0及びネットワーク型コンパクトシティの実現に向け、スマートシティの取組みの実装モデルとして「スマートタウン」の取組みを進め、地域課題の解決や暮らしの利便性を高めます。

③ スマートモビリティの推進

電気自動車や燃料電池自動車、自動運転などのスマートモビリティの導入促進やMaaSなど、地域特性や課題に応じた交通システムの構築に向け取組みを進めます。

④ スマートライフの推進

子育てや防犯など暮らしの中にIoT等の先端技術を活用するとともに、リモートワーク環境の整備など、新しい生活様式に対応した環境を整え、暮らしの利便性や快適性を高めます。

⑤ スマートガバナンスの推進

AI・RPA等の活用、行政手続きのオンライン化や移動市役所等の新たなサービスの導入により、業務の効率化や市民サービスの向上に向けた取組みを進めます。

⑥ スマートエネルギーの推進

カーボンニュートラル及びスマートエネルギー都市の実現に向け、再生可能エネルギーや蓄電設備、水素エネルギーの導入促進、環境に優しいライフスタイルや省エネルギー機器の普及促進、更にはスマートグリッドによるエネルギーの高度利用などを推進します。

■ SDGs



■ スケジュール

項 目	R3	R4	R5	R6	R7
Society5.0への対応	地域企業DX モデルの構築		地域企業DXの推進		
スマートタウンの推進	モデル地区実証の検討・実施				モデル地区 実装
スマートモビリティの推進	モデル事業の検討・実施			実装	
スマートライフの推進	モデル事業の検討・実施			実装	
スマートガバナンスの推進	庁内業務DXの推進				
スマートエネルギーの推進	再生可能エネルギー等の導入・活用促進				

K P I	現状値		目標値	
先端技術を活用したプロジェク ト数（新規累計）	—		25 件	
RPA・AI 等の活用により効率化 された業務量	—		2,500 時間	
シェアリングサービス導入件数 （累計）	2 件 （2020 年度）		5 件	



Society5.0 推進に向けた
民間企業との連携協定の締結



官民連携による
カーシェアリングステーションの設置